政策調整会議の概要

開催日：平成 20 年 4 月 10 日（木）

◎項　目

　各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

◎内　容

【説明概要】

各部局から、平成２０年３月の主要な取り組み及び４月の主要な取り組み予定について、報告を行い、情報共有を図った。

【主な意見】

（副知事）

・　モードアバンセ事件をもう一度総括し、検証していくための外部の有識者からなる委員会を立ち上げる。判決文あるいは百条委員会の報告等をもとに概括的に説明できる資料を作り、それによって、その当時の社会的な背景だとか、行政のシステムに何が欠けていたのかなどを検証していく。そして、以前打ち出した「県政改革の方向」が今、時代に合っているのか、形骸化していないかどうかも検証して、二度とこのようなことは起こさないという決意を新たにしていきたい。また、委員会とは別にそれぞれの職場でも検討していくことになっているので、よろしくお願いしたい。

・　産業振興計画が、２０年度最大の全庁挙げての取り組みになっている。スケジュールを見ても非常にタイトだが、一番キーマンとして動かなければならないのが各副部長である。出先機関長会議等で、部局としてこういう方針で取り組むということを示して、本課はもちろん、出先機関の皆さんがきちんと方向性を持って動けるようにしてもらいたい。

・　五台山花絵巻は花・人・土佐であい博のメインイベント。訪れる車のナンバーを調査するなど、今の戦略が県外まで波及しているかどうかを検証して、次に力をいれるべき戦略を検討する必要がある。

→　県外からどれだけ来ているのかというところになると数字的なものはなかなか把握しにくい部分もあるが、どれぐらいのにぎわいがあったというデータをまとめた上で、報告したいと思っている。

・　道路特定財源については、間が開いた期間の県財政に与える影響や一般財源化がされた場合の必要な道路事業費の確保など、本県にとっては重要な問題なので、どのように政府や与党にアピールしていくか、そのための自治体代表者会議をいつ開くかなどの具体的な作業を進めてもらいたい。

・　道路特定財源の問題は、県内の建設業に与える影響が大きいので、商工労働部と土木部で情報を取りながら、建設業対策ということも頭に入れておいてもらいたい。

・　産業別、地域別の振興計画では、教育の観点からも産業成長戦略を考えることになっているので、そのことを市町村教育長会議で教育長から話をしてもらいたい。

→　教育長の指示で盛り込むことになっている。